

梨産地の担い手である女性農業者の技術向上を目指して

～一宮・岬梨組合 若手女性梨栽培技術講習会の開催～

夷隅農業事務所改良普及課 令和4年7月8日発

一宮・岬梨組合岬支部（50戸）では、女性の後継者が現れ、補助的作業を担っている女性農業者も、新梢管理や剪定などの技術習得が望めます。同組合一宮支部（32戸）にも女性後継者が複数いることから、組合全体を対象に広げ、6月22日にいすみ市岬町で若手女性梨栽培技術講習会第1回新梢管理研修を開催しました。

女性農業者7名、就農希望の研修生、関係機関を加えて16名の参加がありました。組合員の梨園を会場とし、講師は長生、夷隅の普及技術員と、園主が行いました。女性が冬季に枝を誘引しやすいように長めに枝を残す等の具体的なアドバイスがありました。

園主の女性後継者からは、「同じように技術を学びたい女性と知り合え、一緒に研修できて嬉しい。」とありました。和気あいあい盛り上がり、今後も秋枝払い時と剪定時に開催することになりました。農業事務所は梨産地の女性農業者の技術向上を支援していきます。



組合では近年初の女性の栽培技術講習会の開催となりました。



初心者にもわかるように、枝の名称を示しながら、講習を行いました。